

～「あいさつ・声かけ」運動を推進しています～

あいさつ・声かけ運動とは・・・

日常的な「あいさつ」や「声かけ」を子どもと大人も含めてみんなでやる運動のことをいい、市民運動として定着していくように進めていきます。この「あいさつ・声かけ運動」を進めていくことにより、人間関係が豊かな、明るく安全で住み良い地域社会づくりを目指します。

「あいさつ」のいいこと・・・

- ・あいさつをする、また、されると、気持ちが良くなります。
- ・あいさつをする人同士の心の距離を縮め、親近感や連帯感を持つきっかけとなります。
- ・あいさつにより、地域にお住まいの方や自分の住む地域に深い愛着を抱くようになり、住み良い地域づくりが進んでいくことが期待されます。
- ・あいさつが交わされることにより、犯罪の起こりにくい地域づくりに繋がります。



～「あいさつ・声かけ」の実践に向けて～

気持ちの良いあいさつは、活気ある職場や地域の連帯感づくりにとても大切なものです。青少年育成北杜市民会議では、地域社会の結びつきを深め、青少年がのびのびと育つ、安全で安心な住み良い社会を築くためにも、大人も子どももお互いに声をかける「あいさつ・声かけ運動」を推進します。

- ・地域での「あいさつ」の呼びかけ（おはよう、こんにちは、こんばんは・・・）
- ・家庭での「あいさつ」の呼びかけ（おはよう、いただきます、ただいま・・・）
- ・大人から子どもへのあいさつの推進（まず大人から元気なあいさつを！！）
- ・「あいさつ・声かけ」への意識啓発事業（リーダー養成など・・・）

平成31～令和2年度「あいさつ・声かけ運動」標語

あいさつで 笑顔広がる 北の杜
青少年育成北杜市民会議



第15回青少年育成北杜市民大会 大会宣言

北杜の未来を担う青少年が、ふるさとに誇りを持ち、心身ともに健やかに成長していくことは、私たち市民すべての願いです。

多くの青少年は、夢や希望の実現に向け努力しながら、日々たくましく成長しています。

一方で、インターネットやSNS（ソーシャルネットワークサービス）等の利用による犯罪・被害の増加など、青少年をめぐる問題は複雑化、深刻化し、大きな課題となっています。

青少年を健全に育成し、非行を防止するために、家庭、学校、地域の人々が一体となって、夢や希望を育み安心して暮らすことができる地域づくりに、より一層力を入れて取り組むことが重要です。

「地域の子どもは地域で守り育てる」の意識のもと、相互に協力・連携しながら、子ども一人ひとりの顔が見えるような地域の実現を目指していくことを、ここに宣言します。

令和元年11月26日

～事業へのお問い合わせ、青少年の悩み事・相談等がございましたらこちらへ～

青少年育成北杜市民会議	生涯学習課	42-1373
青少年育成明野・須玉地区民会議	須玉公民館	42-1434
青少年育成高根・大泉地区民会議	高根公民館	46-1013
青少年育成長坂・小淵沢地区民会議	小淵沢公民館	42-1495
青少年育成白州・武川地区民会議	武川公民館	20-3019

発行 青少年育成北杜市民会議
(北杜市教育委員会生涯学習課)
TEL 0551-42-1373
FAX 0551-42-1124

令和2年度（前期）

青少年育成北杜市民会議だより

回覧

《青少年育成北杜市民会議について》

青少年育成北杜市民会議は、市内の8地域の青少年育成地区民会議と青少年団体が結集した団体で、青少年の健全育成のための様々な活動を行っている団体です。

令和2年度の前半に行った、それぞれの青少年団体が行っている活動の一部をご紹介します！

【町内一斉清掃作業】 （青少年育成明野地区民会議）

6月14日（日）午前7時から、明野地区子どもクラブ指導者連絡協議会と合同事業として、明野町内一斉清掃を実施しました。この事業は、子どもたちの成長過程において、家庭はもとより近所や地域の方々との関わりを持つなかで、子どもたちの社会参加と健全育成の一環として、年3回行っています。

今回はコロナ禍での実施ということもあり、参加者は例年に比べ少ない状況でしたが、大人も子供たちも一緒にみんなで美しい地域づくりに努めました。また、安全な通学路確保のために、各地域の通学路の草刈り等にもご協力をいただき感謝いたします。



【総会書面決議】 （青少年育成高根地区民会議）

新型コロナウイルス感染症のため、青少年育成高根地区民会議では、総会資料を送付し、はがきで決議を取る方法で総会を実施しました。また、今年で38回を数える伝統ある「子どもクラブ対抗縄跳び大会」の実施についても、常任委員会を開催し検討した結果、子どもたちと関係者の安全のために中止することに全会一致で決まりました。

来年は、新型コロナウイルス感染症が収束し、子どもたちと関係者とで大会が実施できることを願っています。



【子どもが安心して過ごせる街づくり】 （青少年育成須玉地区民会議）

本年度は、新型コロナウイルス感染防止のため事業の中止が相次ぎ残念でありませんが、子どもたちが安心して過ごせる街づくりや、地域安全パトロール活動は通年で実施しています。青少年育成須玉地区民会議では、平成18年から町内において「地域の子どもは地域で守り育てる」気運を高めるために青少年が安全に生活できる地域づくりを進めています。現在、「パトロールボランティア」は25名、「子ども110番の家」は63軒の登録者にご協力をいただいています。特に地域安全パトロールでは小中学校との連携を図り、登下校の時間帯を共有しながら、子どもたちの安全を見守り、町内の少年犯罪検挙数は「声かけ」をされた事案が1件のみであり、「検挙」や「補導」「不審者」「付きまとい」は0件でした。今後もこの活動を通して、児童生徒や地域の安全確保に努めていきたいと思います。



【青少年健全育成標語 看板の設置】 （青少年育成大泉地区民会議）

9月8日（火）青少年の健全育成につなげるための標語を看板にして、地域の皆さんにも呼びかけようということで、青少年育成大泉地区民会議では大泉町内の県道608号（小淵沢・長沢）線美容室「ビビット」さんの前の歩道上に立て看板を設置しました。書かれている標語は、「あいさつで 子どもを守る 北の杜」です。



お近くをお通りの際はぜひご覧いただき、皆さんも青少年の健全育成にご協力をお願いします。

【総会書面決議～工夫しながら事業を実施～】
（青少年育成坂地区民会議）

新型コロナウイルス感染予防のため総会は書面決議としました。前期事業については6月9日（火）に第1回総務部会を開催し、夏休みおはなし会&工作教室（長坂・小淵沢交流会）は中止とし、その代わりとして図書館とともに親子でできる工作、夏休みおすすめの本を載せたチラシを作成し長坂小学校・小淵沢小学校の児童に配布することを決めました。かけがえのない命を守る心と体教室は、冬に開催することにしました。コロナ禍であっても徐々に普通の生活に戻りつつあります。その時の状況に応じながら工夫して、子どもたちのために事業を進めていきたいと考えています。



【わんわんパトロール通学路点検】
（青少年育成白州地区民会議）

白州地区には、わんわんパトロール隊と称し、子どもたちの下校時刻に合わせて犬の散歩をしながら子どもたちの安全を見守る活動を行っている組織があります。6月9日（火）には、隊長、青少年育成白州地区民会議会長、白州小中学校長、駐在所警察官、スクールガードリーダー、交通専門指導員及び事務局で通学路の点検を行いました。交通事故防止のため、横断歩道・グリーンベルト・ガードレール・街灯などの設置が望ましい箇所を確認し、整理することが出来ました。今後、さらに検討を加え、関係機関へ設置の要望を行う予定です。



【ミニ集会（意見交換会編）】
（青少年育成小淵沢地区民会議）

8月20日（木）にコロナ禍での小中学校のおかれている状況をお聞きし、小淵沢地区民会議としてサポートできることを考え子どもたちをどのように支えていけばよいのか意見交換をするため、小淵沢小・中学校の校長先生をお招きし話し合いを行いました。子どもたちは多くの行事が中止になり、上級生の活躍の場がなくなってしまうなどの影響が出ているとのこと。しかし、先生方は通常に近い学校生活ができるよう、安全な環境を確保するため、様々な取り組みをしてくださっていることを知ることができました。また、学習ボランティアとして地域住民が関わることで、子どもたちに考え方や生き方の幅を広げてもらえることから、協力していきたいとの意見が出ました。



【青色パトロール出陣式】
（青少年育成武川地区民会議）

5月6日（水）に北杜警察署の方々と安全パトロールの出陣式を行いました。地域の安全と住民の安心した生活を保つという点において、地域住民で組織する武川青少年ボランティアの活動は意義深いものであることや、ともに連携していくことの重要性などを確認し、その思いを共有しました。その後パトカーや青色パトライトを載せたボランティア隊の車に分乗し、町内全域を約1時間かけてパトロールしました。この1年間の無事故・無事件を強く願い、できることをしっかり行っていくと決意を新たにしました。



【市子連の取組み】
（北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会）

5月15日：新型コロナ感染防止策を取り総会開催
→新役員・事業計画・予算等を可決
6月2日：臨時正副会長会議において夏休みの事業について協議
→子どもたちの健康と安全を考え、夏季中学生キャンプ・親睦スポーツ大会の中止を決定
7月13日：今後の市子連事業の取組みに関するアンケートの依頼
8月18日：臨時正副会長会議においてアンケート結果を検討し、後期事業の中止を決定
今後は来年度事業案について役員から意見を寄せてもらい、市子連事業について検討を行っていく予定です。

【JL（ジュニア・リーダー）研修会】
（北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会）

市内の中2～高3の約30人の子どもたちが「自主企画」「自主運営」を基本方針に、キャンプファイヤーやレクなどの進め方、リーダーとしての心構えなどを学びました。今年は計画した日程や内容を大きく変えなければなりませんでしたが、子どもたちからは「コロナ禍で密集できないなど気にかかることがたくさんあり大変でしたが、そんなことを吹っ飛ばすぐらい楽しかった！」「今年のこんな状況だからこそ人とつながることのうれしさや当たり前の大切さを強く感じた。今年ならではのイベントも楽しめて良かった！」というような地域のリーダーらしい感想が寄せられました。



第16回青少年育成北杜市民大会

日時 令和2年11月28日（土） 午後1時30分から

場所 須玉ふれあい館ホール（北杜市須玉町若神子521-17）

内容 中学生意見発表、基調講演、あいさつ声かけ運動標語の表彰 ほか

◆基調講演では、北杜ふれあい塾とコラボし、『子どもの前でスマホばかりみていると…～まず我々が知っておくべきスマホ・ネット・ゲーム依存の現実～』と題して、山梨県立中央病院精神科部長 志田博和氏を講師に迎えご講演いただきます。

※ 一般参加の方はふれあい塾からお申し込みください。

※ 青少年育成北杜市民大会は中止になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

楽つみ木広場ワークショップ in ほと

日時 令和2年12月13日（日） ①午前10時00分 ②午後1時30分

場所 甲斐駒センターせせらぎ（武川町）

対象 市内の小学生

定員 ①・② それぞれ20人（先着順） ※11月26日（木）9:00から生涯学習課にて受付開始

参加費 200円

内容 木楽舎さんの楽つみ木3種類2万個のつみ木を使って、自分より大きな山や動物、乗り物…なんでも自由に形にしてみよう!!

その他 事業が中止または日程が変更される可能性があります。実施する場合は小学校を通して案内のチラシをお配りします。

～北杜市青少年育成推進員～

各地区に、北杜市教育委員会より委嘱を受けた青少年育成推進員の方がいます。平成31～令和2年度は、77名の方が委嘱を受け、次の活動をしています。

- (1) 市内における青少年問題の実情を把握し、青少年関係機関等と連携しながら青少年の健全育成
- (2) 青少年のグループ活動の促進、有害環境の浄化、青少年の居場所作りの促進、週末活動・体験活動の促進、非行防止及びその他青少年健全育成活動の推進
- (3) 青少年育成推進員は、地区ごとに代表を置いて各推進員を取りまとめるとともに、市民会議への参画（活動例）・各青少年育成地区民会議が行う研修、会議等への参加
 - ・日常生活での見守り、安全安心の確認等（安全パトロール など）
 - ・青少年に関わる事業や活動などへの協力（体験教室、ボランティア活動 など）